

第5章 福島県中通り地方流域における具体的な取組事例

福島県中通り地方流域水循環計画における施策に関わる個別の取組事例とその実施主体の関係を以下に示します。また、これらの取組事例の概要を次ページ以降に示します。

施策に関わる取組と実施主体の関係

施策	個別の取組	実施主体						
		産	学	民		行政		
		事業者	研究機関・教育	市民団体	住民	市町村	国	県
①地域住民等と連携した環境保全活動	もりの案内人認定制度			○	○			○
	河川清掃活動	○		○	○	○	○	○
	外来種駆除	○	○	○	○	○	○	○
	植林活動	○		○	○	○	○	○
	川の案内人登録制度			○	○			○
	交流活動の支援			○	○			○
	情報の提供							○
②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	せせらぎスクール	○	○	○	○	○		○
	「水との共生」出前講座	○	○	○	○			○
	環境学習・体験学習支援	○	○	○	○	○	○	○
	川のリスク管理学習支援			○	○	○	○	○
	防災意識の啓発				○	○	○	○
	水の作文コンクール				○	○	○	○
	阿武隈川上流児童図画コンクール				○	○	○	○
	流域の自然や文化を活かした地域づくり			○	○	○	○	○
	阿武隈川の上流から下流までの自治体による交流活動				○	○	○	○
③水環境団体の取組支援とその活性化 ～まちと豊かな水環境の共生～	水環境団体活動の支援		○	○	○			○
	水環境団体間の交流活動			○	○	○		○
	「水との共生」出前講座	○	○	○	○			○
④中通り地方の水文化の継承	中通り地方の水文化の紹介		○	○	○	○	○	○

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	もりの案内人認定制度				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
			○	○	

●県民参加の森林づくり

「福島県もりの案内人」は、自然観察会や野外活動、森林づくりなどを通して、一緒に学びながら森林の役割や大切さを広く県民に伝えていくボランティアによる指導者で、福島県森林保全課で養成講座を実施し、認定を行っています。

新緑萌える春、木陰がさわやかな夏、色鮮やかな秋、すべてを白い静寂で包む冬、四季の森林とのふれあいを通して、森林の役割や重要性を県民に広く伝える指導者として活躍しています。



福島県もりの案内人

参照：福島県もりの案内人・福島県 HP

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055d/kenminsanka.html>

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	河川清掃活動				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可・不可
	○		○	○	

●住民参加型の河川清掃活動(阿武隈川水系逢瀬川)

逢瀬川では、都市化などの進展に伴い河川環境が悪化したため、平成2年から一人でゴミ撤去活動を実施してきた個人と、その有志による呼びかけもあり、「逢瀬川ふれあい通り実行委員会」として、地域で一体となって河川清掃活動に積極的に取り組んでいます。大人から子どもまで参加し、ゴミ拾いの中にも感動を見出しながら活動を継続しています。

■逢瀬川ふれあい通り実行委員会によるゴミ清掃活動の様子



出典：人と自然！いのちのつながり逢瀬川の活動(逢瀬川ふれあい通り実行委員会提供資料)

●うつくしまの川・サポート制度

地域の方々が「川」をもっときれいにしたいという気持ちから行われる河川美化清掃等のボランティア活動を支援する制度で、県河川計画課が平成13年度から行っております。

この制度は、近年の、ボランティア活動の活性化や行政への参加意欲の高まりなどを背景として、地域の方々と市町村、県の三者が協働して、河川の清掃、美化活動を行うものであり、川を慈しむ心を育て、地域にふさわしい川づくりを進めるものです。



江花川 遊水会 (須賀川市)

参照：福島県河川港湾総室 うつくしま川・サポート制度

<http://www.pref.fukushima.jp/kasen/kawadukuri/kawasupport/kawasupport.htm>

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	外来種駆除				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可
	○	○	○	○	

●ウチダザリガニ(特定外来生物)捕獲活動(堀川ダム)

本県西郷村の堀川ダムの上流域では高密度のウチダザリガニ(特定外来生物)の生息が確認されていることから、「西郷くらしの会」が中心となって、生物多様性の保全のため地域を上げての捕獲活動や系外に持ち出し抑制のための広報活動が実施されています。また、福島大学の研究チームとも連携し、ウチダザリガニによる底生生物への影響把握や、ウチダザリガニを捕獲後、単に焼却処分するのではなく、その場で調理して試食するなど、法律の規定に沿った生態系保護の取組も実施しています。

■ウチダザリガニの駆除活動の様子



■平成30年度の駆除活動状況

	実施日	捕獲数	参加者
1	4月25日(水)	76匹	塘 忠頭 福島大学教授、ふくしま虫の会、西郷くらしの会、阿武隈川漁業協同組合、那須町外来生物駆除ボランティア、環境省那須管理事務所、西郷村住民生活課、那須塩原市生活環境部、福島県土地・水調整課、福島県南地方振興局、福島県南建設事務所、県内大学生(福島大学、郡山女子大学) など
2	5月26日(土)	122匹	
3	5月28日(月)	9匹	
4	6月22日(金)	152匹	
5	7月20日(金)	1,680匹	
	7月21日(土)		
6	8月24日(金)	303匹	
7	9月17日(月)	643匹	
8	10月17日(水)	186匹	
9	11月4日(日)	242匹	
	合計	3,413匹	

出典：30年度西郷くらしの会環境関連活動状況に関する提供資料

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	植林活動				
■実施主体	事業者 ○	大学等	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ 不可

●赤面山の植生回復

本県西郷村小田倉字赤面山国有林（標高1,100m～1,500m）では昭和46年に開設された赤面山スキー場が平成12年に廃業以降、建物やリフト等の施設は放置されたままとなり、地盤が露出した荒廃地が広がるゲレンデが多く存在しています。「赤面山を緑にする会」は平成26年に設立された団体であり、赤面山の現状を踏まえ、赤面山及び近隣から採取した苗及び種子から育てた苗を使って植生復元を図るための活動を推進しています。これにより、山の保水能力の向上、表土流出等の災害防止の効果が期待できます。

■赤面山の現状



左：地盤が露出した第3ゲレンデ



右：荒廃地が広がる第2ゲレンデ

■植林活動の様子



左：平成28年5月活動メンバー集合写真



右：植生が回復しつつある第4ゲレンデ



現在、育成している苗（ヤマハンノキ、ヤシャブシ、ミズナラ）

出典：赤面山の植生回復について、赤面山を緑にする会提供資料

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	川の案内人登録制度				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

●県民参加の水辺体験学習

河川や水環境に関する知識を持った方に「川の案内人」として人材バンクに登録していただき、要望に応じて各建設事務所で日程等を調整し、小中学校（義務教育学校を含む）の総合的な学習の時間・課外活動等や、水環境団体等に派遣するものです。

川の案内人制度は、若年層の水環境への意識啓発を図ると共に、水環境団体の活動の幅を広げる支援を行うことで、水循環の健全化を図ることを目的としています。



川の案内人のパンフレット

参照：川の案内人・福島県 HP

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/annainin00.html>

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	交流活動の支援				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ 不可

●上下流連携活動の支援

福島県土地・水調整課では、上流から下流に至る流域の地域住民等の交流を活発にしていけるため、活動の実施について、支援を行っております。

■夏井川における活動状況



■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	情報の提供				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政 ○	■一般参加 ○ 可

●HPや水環境ニュースでの情報提供

福島県土地・水調整課では、HP や水環境団体に提供するニュースレター「水環境ニュース」等で、流域の魅力や水環境活動の取組状況、水や水辺の放射性物質に関する情報等を発信し、水環境活動等の取組を支援しています。



水環境ニュース



福島県土地・水調整課 HP 「ふくしまの水に関する情報」

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	せせらぎスクール				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○・不可

●身近な川の生きものを調べて、水質の状態を知る。

福島県環境創造センターでは、小・中学校（義務教育学校を含む）、高等学校、市民団体等を対象に、水生生物による水質調査に参加していただく「せせらぎスクール」を開催しています。

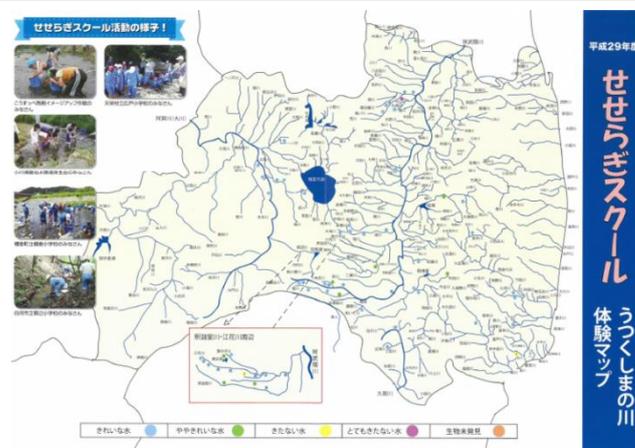
また、「せせらぎスクール」での指導者を養成するため、「せせらぎスクール指導者養成講座」を開催しています。講座は、初級編2コース、上級編1コースで実施しています。

■せせらぎスクールの様子



●調査結果をわかりやすく見える化

平成29年度は、県内の36団体(延べ1,582人)の参加があり、35河川60地点で調査が行われました。調査結果は、「うつくしま川の体験マップ」としてまとめ、わかりやすく見える化しています。



うつくしま川の体験マップ（平成29年度調査結果）

参照：せせらぎスクール・福島県 HP <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/298/seseragi-school.html>
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/298/seseragi-school-shidousya.html>

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	「水との共生」出前講座				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ 可 不可

●「水との共生」出前講座(水生生物調査)

福島県土地・水調整課では、水環境団体等からの要望に応じて、専門家などの講師を派遣し、小学生等県民一般を対象に水生生物調査を通じた環境学習支援を行っています。近年では水辺で遊んだことがない子どもたちも多く、子どもたちへの水環境に対する意識の底上げを図っていきます。

■水生生物調査の様子



参照：「水との共生」出前講座・福島県 HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-demae-annai.html>

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	環境学習・体験学習支援				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ 不可

●こどもエコクラブによる環境学習

公益財団法人日本環境協会が毎年募集している「こどもエコクラブ」には、現在、県内で6団体が登録されており、水生生物調査などの活動が実施されています。

■ふくしまエコ探検隊(福島市)による水質・水生生物調査と水林自然林の散策



●ステップアップ講座(西郷くらしの会)

阿武隈川水系堀川では、西郷くらしの会により、より具体的で高度な水生生物調査についての知識を身につけるステップアップ講座を開催しています。

また、水生生物の継続的な調査により地域生態系の変化を観察することで、日々の生活が地域生態系に及ぼす影響等を考えるための普及・啓発活動を行っています。

■水生生物採取と種の分類状況



■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	川のリスク管理学習支援				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

●リバーマスターズスクール(阿武隈川水系逢瀬川)

阿武隈川水系逢瀬川では、河川の環境面のみならず、川のリスク管理を目的として、「逢瀬川ふれあい通り実行委員会」がリバースクールを開催し、専門家等の講義による防災訓練などを実施しています。これにより、地域の防災意識を向上させ、川に子どもたちを安全に呼び戻すことを目的としています。

■川における危険回避訓練の実演



■事故時におけるリスク管理の講習会



出典：人と自然！いのちのつながり逢瀬川の活動のPPT資料

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	防災意識の啓発				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
			○	○	可 <input checked="" type="radio"/> 不可

●水災害対策協議会等の開催

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月の台風10号等により、中小河川でも氾濫が発生し、逃げ遅れによる多数の死者や甚大な経済損失が発生したことを踏まえ、本県では市町村などの関係機関と連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するため、平成21年度に設立した県内8方部の「水災害対策協議会」を活用し、平成29年6月までに各方部で第1回協議会を開催しました。

さらに、平成29年12月までに各方部で第2回協議会を開催し、本協議会を水防法に基づく都道府県大規模氾濫減災協議会として位置づけ、今後5箇年（2017（平成29）～2021年度）における各方部の減災に係る取組方針を策定しました。

また、国の管理河川においては、平成28年4月に阿武隈川上流大規模氾濫時の減災対策協議会を設立し、阿武隈川上流の減災に係る取組方針に基づき、減災に係る取組を推進しています。

今後は、毎年出水期前に協議会を開催し、進捗状況の確認や見直しなど、継続的にフォローアップを行います。

参照：福島県河川計画課 HP 「水防災意識社会の再構築に向けた福島県の取組について」
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/mizubousaiishikisyakai.html>

参照：福島県河川国道事務所 HP 「阿武隈川上流大規模氾濫時の減災対策協議会」
http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/abukuma_gensai/gensai.html

●豪雨から子どもの命を守る出前講座

河川での安全な遊び方や気象変化に伴う水位上昇の危険性について学習し、自らの命を守るための知識を身につけることを目的に、総合的な学習の時間等を活用した出前講座を行っています。



参照：福島県河川計画課 HP 「集中豪雨から命を守るプロジェクト事業」
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/inotipro.html>

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	水の作文コンクール				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 可・不可 ※中学生

●水について考える

福島県土地・水調整課では、水の日（8月1日）、及び水の週間（8月1日～7日）の行事の一環として、広く水に関する関心を高め、理解を深めることを目的として、本県の次代を担う中学生（義務教育学校後期課程を含む。）を対象に水の作文コンクールを実施しています。

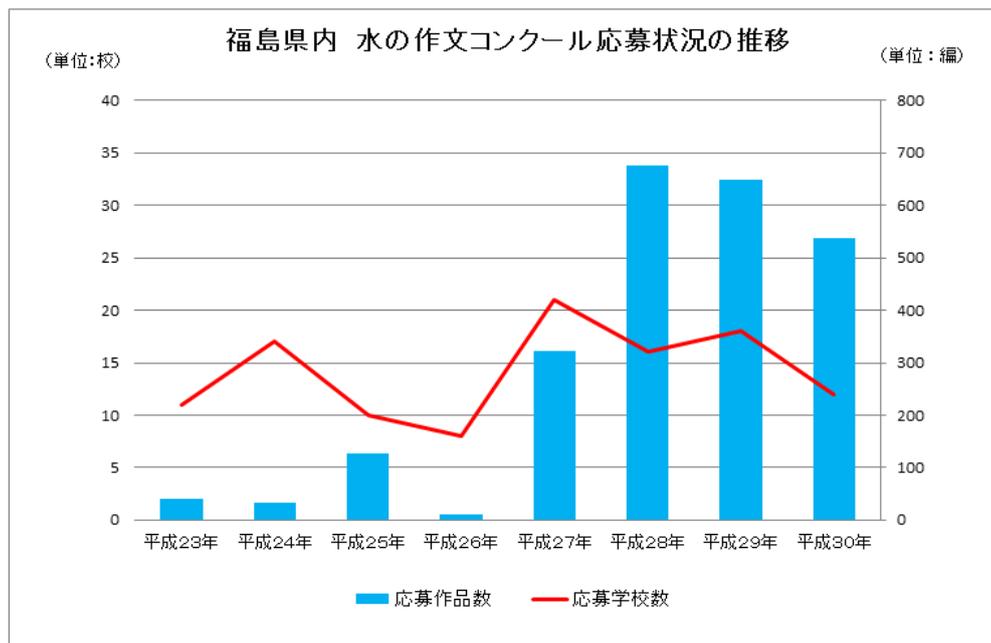
平成30年に行われた第40回コンクールにおいては、県内12校から過去3番目の多さとなる538編の御応募をいただきました。

第40回 全日本中学生 水の作文コンクール

水について考えよう！

"水の惑星"と呼ばれる地球。でもその水は、無限ではありません。海から蒸発して雲になり、雨や雪となって地上に降り、川から再び海へと循環しているのです。地球上をめぐる限られた水を、人々は身近な生活のほか、農業や工業など多くの場面で便利に使っています。

その一方で、ときには洪水や水不足の被害に見舞われることもあります。水の恵みを利用し、災害を防ぐために、はるか昔から現在まで、人々はさまざまな努力をしてきました。水とのつきあい方の工夫は、町のいたる所で目にするすることができます。あなたにとって、水とはどんなものですか？暮らしのなかでの体験や、授業で学んだことや調べたことをもとに、水についての考えを作文にまとめてみましょう。



■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	阿武隈川上流児童図画コンクール				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
			○	○	○ 不可 ※小学生

●川をきれいにする

「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局」では、阿武隈川上流域の児童を対象として、子どもたちに川に対する思いを深め、愛着を持って貰うことを目的に、川をきれいに行っている川の景色や日常生活、心がけや願いなどを題材として、福島県内の阿武隈川流域26市町村の小学生（義務教育学校前期課程を含む。）を対象に、阿武隈川上流児童図画コンクールを実施しています。

平成30年に行われたコンクールでは、12市町村の45小学校から239作品の御応募をいただきました。

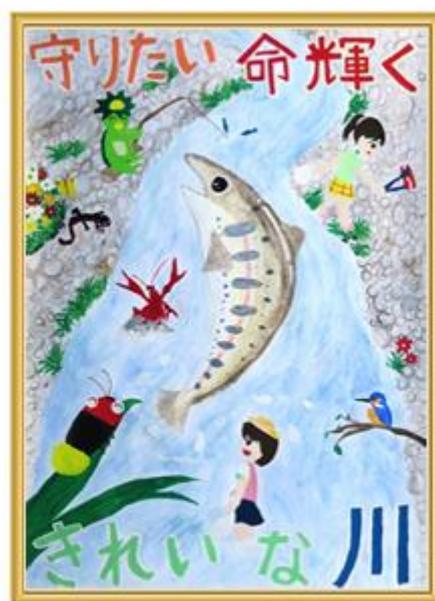
○阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局の構成機関

国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所、経済産業省東北経済産業局、経済産業省関東東北産業保安監督部東北支部、福島県、福島県警察本部、阿武隈川流域26市町村、阿武隈川流域6消防本部

平成30年度特選作品



図画部門



ポスター部門

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	流域の自然や文化を活かした地域づくり				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
			○	○	○ 不可

● 流域の自然や文化を活かした地域づくり(ふるさとの川・荒川づくり協議会)

荒川の河川環境改善を目的に、平成10年3月に国・福島市・民間による「ふるさとの川・荒川づくり協議会」が発足し、毎年2回の清掃活動「荒川クリーンアップ作戦」を展開するとともに、鮭の稚魚放流や、子どもたちによる生物調査を行う学習会、流域の歴史探訪を行う「あらかわ自然楽校」などにより、市民への啓発活動に取り組んでいます。

平成30年2月には、設立20周年のシンポジウムが開催され、住民参加の川づくりや、荒川の地域資源の活用などをテーマに意見交換が行われました。

このような取組を通じて、荒川の8年連続での水質日本一に貢献をしています。



■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	阿武隈川の上流から下流までの自治体による交流活動				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
			○	○	

● 阿武隈川の上流から下流までの自治体による交流活動(阿武隈川サミット実行委員会)

阿武隈川をよく知り、川との共生を目指しながら、流域それぞれの実態に即した治水・利水計画との調和を図り、河川環境保全を推進するため、福島県・宮城県の阿武隈川沿いの自治体により平成6年に発足しました。

これまで、河川クリーンアップ作戦、リバースクール、阿武隈川カーヌー駅伝等を実施し、流域間の交流を図るとともに、防災についてのシンポジウムを開きました。

東日本大震災以降も、阿武隈川源流である西郷村の遊歩道の散策を行う源流探検や、フォトコンテストを開催しています。

また、近年では福島河川国道事務所と連携して「阿武隈川にぎわいプロジェクト」による、春のサイクリングやシンポジウムなど多様なイベントを開催しています。

○メンバー

福島県7市5町5村

西郷村、白河市、泉崎村、中島村、石川町、玉川村、矢吹町、鏡石町、須賀川市、郡山市、本宮市、大玉村、二本松市、福島市、伊達市、桑折町、国見町

宮城県2市3町

丸森町、角田市、柴田町、岩沼市、亘理町

○アドバイザー

国土交通省福島河川国道事務所

国土交通省仙台河川国道事務所

宮城県

福島県

■阿武隈川サミット実行委員会による源流探検



■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	水環境団体活動の支援				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
		○	○	○	○ 不可

●水環境団体の活動活性化の支援

福島県土地・水調整課では、大学等と連携して水環境団体の活動に若い世代の参画を促進するなど、水環境団体の人材育成や活動活性化の支援を行っております。

■若い世代の参画による活動支援

福島県主催
緑の水源再生チャレンジング
参加者募集！！

赤面山で植林活動
ワチダザリガニ捕獲

Mission1
眺望がよい赤面山で、野営山しながら植林活動
→水源保全意識の回復

Mission2
紅葉が美しい阿武隈川流域を散策
→地球を知り学ぶ

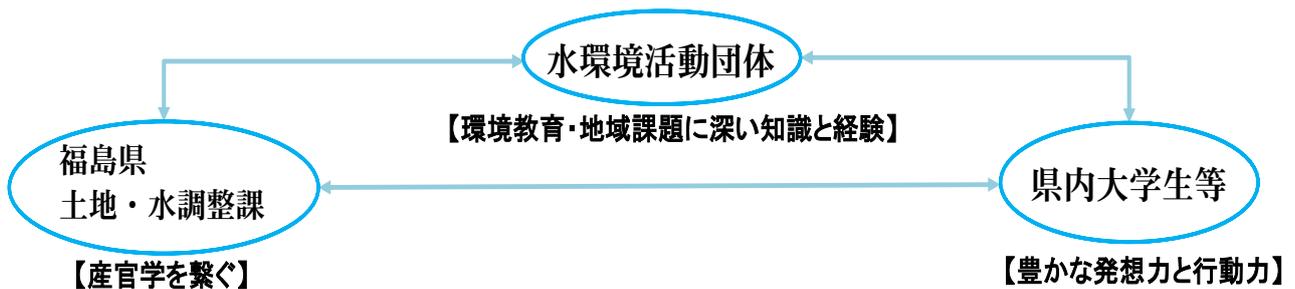
Mission3
品種の外来生物のワチダザリガニの捕獲体験
→地球生体学の回復

地域を知って、愛で、体験して
繋がり
貢献する

参加費：無料
募集対象：大学生及び短期大学生
日時：平成30年11月4日(日)
※詳細は裏面参照



■参画イメージ



■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	水環境団体間の交流活動				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ 可

●福島県水環境団体交流会

福島県土地・水調整課では、福島県水環境活動団体交流会を通して、県内水環境団体の活動事例発表や意見交換によって交流を促進し、活動を活発化させる取り組みを支援しています。

交流会開会式



交流会講義状況



交流会集合写真



現地調査状況(伊南川)



現地調査状況(伊南川)



現地調査状況(ひめさゆり)



■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組事例	「水との共生」出前講座				
■実施主体	事業者 ○	大学等 ○	市民・団体 ○	行政 ○	■一般参加 ○ ○ ○ ○

●「水との共生」出前講座(勉強会等)

福島県土地・水調整課では、水環境団体が行う勉強会や講演会の目的に応じて、専門家などの講師を派遣し、水環境団体の取り組みを支援しています。

■勉強会や講習会の様子



参照：「水との共生」出前講座・福島県 HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-demae-annai.html>

■重点施策	①地域住民等と連携した環境保全活動	②清らかな源流の水を守る人づくり・地域づくり	③水環境団体の取組支援とその活性化	④中通り地方の水文化の継承	⑤水循環施策の窓口機能強化
■取組	中通り地方の水文化の紹介				
■実施主体	事業者	大学等	市民・団体	行政	■一般参加
		○	○	○	○ 可

●後世に残したい“ふくしまの水文化”の選定

地域に伝わる水文化の持つ高い価値に改めて着目し、人と水のつながりを再認識することで、水資源や水環境の保全に関する理解を深め、水を大切に使う意識の醸成を図るとともに、水を介した魅力ある地域づくりを進める一助とするため、“ふくしまの水文化”、“特に後世に残したいふくしまの水文化”を選定、紹介しています。

中通り地方の“特に後世に伝えたいふくしまの水文化”一覧（再掲）

テーマ	種類	水文化
生活の中の水文化	祭事・信仰等	金沢の羽山ごもり（福島市）、岡山の水かけ祭（福島市）、遠藤ヶ滝（大玉村）、横沢の麓山まつり（郡山市）、西方水かけまつり（水祝い）（三春町）
	伝説・伝承等	半田沼の赤べこ伝説（桑折町）、山ノ井清水（郡山市）
	湧水・清水	岩井の清水（本宮市）、六郷清水（田村市）、小和清水（石川町）
	渡し	鮎滝渡船場跡（福島市）
水に関わる産業	伝統工芸	上川崎手漉き和紙（二本松市）
	舟運	阿武隈川の舟運（福島河岸、伏黒河岸寄蔵を含む）（福島市、伊達市他）
	治水施設	荒川の歴史的治水・砂防施設（福島市）
	利水施設	西根堰（福島市）、三ツ森貯水池と長井坂円形分水装置（大玉村）、安積疏水関連施設（麓山の飛瀑、十六橋水門を含む）（郡山市）
	産業施設	沼上発電所、竹ノ内発電所、丸守発電所（郡山市）、谷津田川流域水車跡群（白河市）
	生活関連施設	南湖公園（白河市）

参照：選定ふくしまの水文化・福島県 HP

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-bunka.html>



岡山の水かけ祭り（福島市）

参照：ふくしま荒川ミュージアム

<http://www.f-shikinosato.com/museum/index.files/>